

5 NutanixをVMware上で稼働させるべき理由

Nutanixは、VMware by Broadcom向けの仮想化およびエンドユーザーコンピューティング環境用に、堅固でデプロイしやすい、オープンで完全なハイパーコンバインドインフラストラクチャー (HCI) ソリューションを提供するために構築されました。

理由その1

ハイパーバイザーの自由な選択

Nutanixのアーキテクチャーは、選択肢と柔軟性を念頭に設計されています。Nutanixの顧客は、ESXiまたはビルトイン型ハイパーバイザーのNutanix AHVを利用する場合でも、基盤となる同じHCIの機能性の恩恵を得ることができます。これが、多くのESXiユーザーがNutanix上で稼働させている理由です。

VMwareを引き続きNutanix AHVハイパーバイザーと併用できたため、本当に助かりました。これによって、既存のワークロードを移行してすぐに稼働できただけでなく、AHVを試用して適切な場面で使用できるようになりました。

Dan Bloor
ITオペレーション部門長
SOCOTEC Group

理由その2

シームレスな統合

Nutanix HCIは、vMotion、DRS、HAを含む主要な仮想化機能をサポートしており、既存のVMware vCenter管理スタックとシームレスに統合できます。

ファイルおよびオブジェクトストレージならびにデータベース管理などの高度なNutanixの機能を、ご利用のVMware環境に容易にプラグインできます。

理由その3

フルマネージドな混合スタック

Nutanix、GigaOmによるクラウドマネジメントプラットフォームのリーダー認定を受ける。弊社のNutanix クラウドマネージャー (NCM) ソリューションは、単一の簡潔なコンソールでお客様のNutanixとVMware環境の管理とオーケストレーションを統合します。

vROやVMware Aria Automationなどのソリューションは必要なくなります。NCMは、お客様のVMware環境向けに計画、監視、修復、アプリの作成および自動化を簡素化します。

理由その4

高度なストレージ能力

2023年ガートナーのマジック・クアドラント分散ファイルシステムおよびオブジェクトストレージ部門のビジョナリーに選出、Nutanixユニファイドストレージ (NUS) は、ファイル、オブジェクト、およびブロックストレージを単一のデータサービスプラットフォームに統合することで、環境を運用しやすくします。

HCIと組み合わせることで、NUSは拡張性、性能、および統合データセキュリティ向けに構築されたデータサービスプラットフォームを提供できます。Nutanixアーキテクチャーには、高性能なスナップショットとインスタントクローンによるデータ保護がビルトインされています。

理由その5

ハイブリッドマルチクラウドを現実のものにする

Nutanix Cloud Platformの基盤ビルディングブロックであるHCIで、真のパブリックおよびプライベートクラウドの相互運用性とモビリティを実現しましょう。

90

ネットプロモータースコア (NPS) の
顧客満足度評価を過去
7年間連続で取得

詳細を確認されたいですか？

詳しく見る